ディープラーニングの仕組みを知ろう!

第2回 人工知能勉強会

Shion MORISHITA

June 23, 2024

目次

はじめに 勾配降下法

勾配降下法の基本概念

はじめに



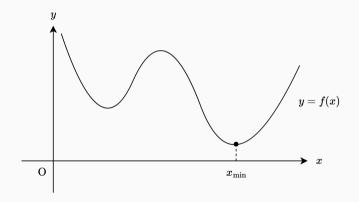
勾配降下法

勾配降下法

勾配降下法の基本概念

勾配降下法とその目的

- 機械学習や最適化の分野で広く用いられる最適化アルゴリズム
- 目的:最小化(または最大化)したい関数の最適なパラメータを見つけること



勾配降下法のアイデア

どのように関数が最小となるパラメータを見つけるか?

- ■【重要】多変数関数の最小条件を利用(第1回)
- 斜面を転がるボールのイメージ

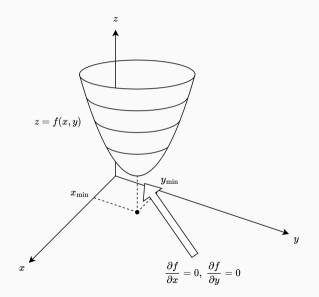
【重要】多変数関数の最小条件(第1回)

関数
$$z=f(x,y)$$
 が最小になる必要条件は、 $\frac{\partial f}{\partial x}=0$ かつ $\frac{\partial f}{\partial y}=0$

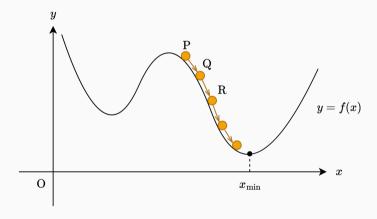
ポイント

どの成分から見ても傾きが 0 なら、最小値の可能性あり!

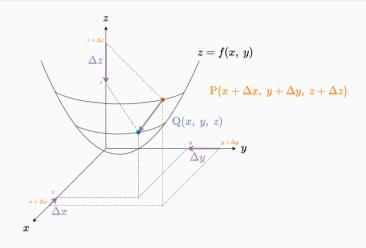
多変数関数の最小条件のイメージ



斜面を転がるボールのイメージ



斜面を転がるボール(多変数関数 ver.)



• Δx , Δy は具体的にどう決める?

勾配降下法の基本式

$$egin{bmatrix} \Delta x \ \Delta y \end{bmatrix} = -\eta egin{bmatrix} rac{\partial z}{\partial x} \ rac{\partial z}{\partial y} \end{bmatrix}$$
(η :正の小さな定数)

【参考】ギリシャ文字一覧

文字	名称	文字	名称
α	アルファ	ν	ニュー
β	ベータ	ξ	グザイ
γ	ガンマ	0	オミクロン
δ	デルタ	π	パイ
ϵ	イプシロン	ρ	\Box
ζ	ゼータ	σ	シグマ
η	イータ	au	タウ
θ	シータ	v	ウプシロン
ι	イオタ	ϕ	ファイ
κ	カッパ	χ	カイ
λ	ラムダ	ψ	プサイ
μ	ミュー	ω	オメガ